

朝霞市景観コンテスト2018 全応募作品①
(キーワード 水と緑)



- 1 題名 緑を感じる場所
氏名 海老島 幸斗
視対象 わくわく田島緑地、朝霞水門
撮影時期 平成30年8月
コメント 2つの川の合流地点だったり
1本の木だったりがいよい景観
をつくりだしている。



- 2 題名 歴史を感じる橋
氏名 海老島 幸斗
視対象 内間木橋、新河岸川
撮影時期 平成30年8月
コメント 小学生の頃に通ったことがあり、
鉄骨のサビ具合に味がある感じた。
夕方だと川が反射し、もっと綺麗
になる。



- 3 題名 城山公園
氏名 豊岡 詩織
視対象 城山公園の水とその周りの緑
撮影時期 平成30年5月
コメント 水の流れとその周りの緑によっ
て、とても気持ちのいい涼しく
なる空間だと思いました。



- 4 題名 マイナスイオンを五感で感じる。
氏名 辻井 貴大
視対象 城山公園にある、滝と緑
撮影時期 平成30年5月
コメント 城山公園に入り、奥に進んでい
くと徐々に滝の音が、聞こえる。
音が聞こえる方に行くと視界が
広がり、マイナスイオンを身体
で体感でき、とても心地良いス
ポットでした。

朝霞市景観コンテスト2018 全応募作品②

(キーワード 水と緑)



- 5 題名 木漏れ日に包まれて
氏名 中村 桃子
視対象 朝霞の森内にある低木が密集している一帯
撮影時期 平成30年5月
コメント 木立の中に立つとまさに森の中にあるようで、写真映えするため選出しました。木漏れ日に包まれる心地よさを感じられ、新たな癒しのスポットとしてもおすすめできます。



- 6 題名 滝の根公園の緑と水面の光
氏名 根本 汐織
視対象 滝の根公園の池とそこに木々の間から差し込む光
撮影時期 平成30年5月
コメント ビューポイント探しで滝の根公園に訪れたときに目に入った景色。木々の間から差し込んだ光が水面に反射しているのが綺麗だと思った。また、周りの緑も鮮やかで良いと思った。



- 7 題名 滝の根公園の亀の甲羅干し
氏名 根本 汐織
視対象 滝の根公園の池にいた甲羅干しをしている亀とそこに差し込む光と周りの水
撮影時期 平成30年5月
コメント ビューポイント探しで滝の根公園に訪れたときに目に入った光景。甲羅干しをする亀に丁度光が差し込んでいていいなと思った。また、水や石などに光が反射していてステージのように感じた。水面が鏡のようになっていて反転したものが移っているのも綺麗。



- 8 題名 木々に囲まれて運動
氏名 田中 菊乃
視対象 内間木公園の野球場
撮影時期 平成30年5月
コメント よく晴れた青空の中、木々に囲まれて運動するのは気持ちいいと思ったから

朝霞市景観コンテスト2018 全応募作品③

(キーワード 水と緑)



- 9 題名 木陰のベンチ
氏名 横内 克哉
視対象 内間木公園にあるベンチ
撮影時期 平成30年5月
コメント 気持ちよさそうな木陰と周りの緑が魅力的だったのでこちらを選びました。



- 16 題名 黒目川周辺の田園風景と朝霞台のビル群
氏名 村松 暢一
視対象 溝沼郵便局裏黒目川周辺
撮影時期 平成30年10月
コメント 黒目川遊歩道には散策やウォーキングを楽しむ人が多く集まり(田舎的)な場所と都会的な朝霞台ビル群の景観がすばらしく思いました



- 17 題名 黒目川と泉水のまちなみビル群
氏名 村松 暢一
視対象 泉水のビル群前黒目川
撮影時期 平成30年7月
コメント 黒目川の自然と泉水の都会的な町並みが共存している場所と思いました。



- 18 題名 おとぎの森の水車
氏名 谷岡 美香
視対象 黒目川橋、遊歩道にある水車
撮影時期 平成30年4月
コメント 毎日、通勤で通る遊歩道です。川と土手ばかり続くのですが、黒目川橋の所に来ると、このかわいらしい水車が登場します。とくに桜が咲くと「おとぎの森」に迷い込んだような景色に出会えます！

朝霞市景観コンテスト2018 全応募作品④

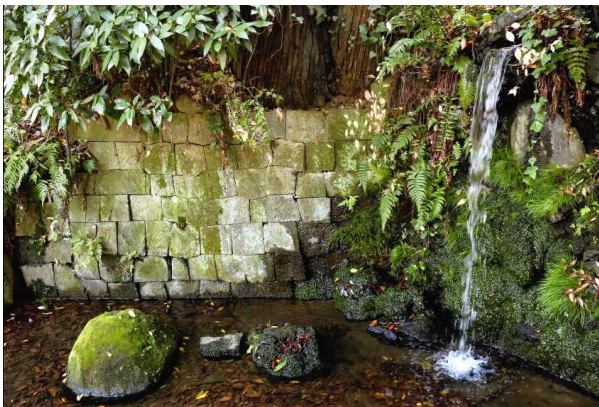
(キーワード 水と緑)



- 19 題名 黒目川の雪景色 vol. 1
 氏名 杉西 恭子
 視対象 雪が積った水車のオブジェ
 撮影時期 平成30年1月
 コメント 大雪の翌朝、雪をかぶった水車のオブジェは朝日に輝いていました。年に1～2度程しか見られないレアな風景です。



- 20 題名 黒目川の雪景色 vol. 2
 氏名 杉西 恭子
 視対象 雪晴れの水面を泳ぐカモたち
 撮影時期 平成30年1月
 コメント 大雪の翌朝、冷蔵庫の中の寒さにもかかわらず、いつもと変わりにく優雅にカモたちは泳いでいました。



- 22 題名 岡の不動尊の滝
 氏名 野本 好造
 視対象 岡の不動尊の境内の片隅にある静かな小さな滝です
 撮影時期 平成30年11月
 コメント 夏は見るからに涼しい木陰にかわいらしい小さな滝で2～3度は気温が下って感じられます。



- 23 題名 合流地点からみた水門'雪
 氏名 小嶋 敏子
 視対象 水門
 撮影時期 平成30年1月
 コメント 雪が降ったので合流地に行ってみました。足跡のない所を撮ったのです。

朝霞市景観コンテスト2018 全応募作品⑤

(キーワード 水と緑)



- 24 題名 ポピー畑
氏名 小嶋 敏子
視対象 合流地点の入り口の所にポピー
撮影時期 平成30年5月
コメント 小さな場所にポピー畑を作りました。



- 25 題名 愛 = love
氏名 小嶋 敏子
視対象 黒目川と新河岸川の合流点
撮影時期 平成30年7月
コメント 自分達が10年間ボランティアしている場所です。新潟県の柏崎市にある恋人岬の様にしようと思ってみました！

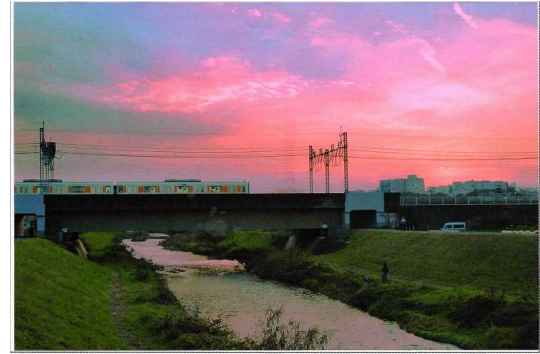


- 29 題名 水鏡の池
氏名 真田 洋子
視対象 広沢の池（水面）
撮影時期 平成30年12月
コメント 広沢の池の水面はまるで地上の景色をそのまま写す鏡のよう。時折、水鳥が波紋をつくっては、それを壊してゆく。いつまで見ていても飽きない風景でした。



- 30 題名 つり橋ゆらゆら
氏名 真田 洋子
視対象 滝の根公園のつり橋
撮影時期 平成30年12月
コメント 公園入口から遊歩道を登って行くと、突然つり橋が出てきてびっくり。赤い実のなる木と赤い橋桁が青空によくマッチしていました。渡ってみると、本当にゆらゆら。短いけれどリアルな作りに更にびっくり。こんな所で山の雰囲気味わえるなんて....。感動しました。

朝霞市景観コンテスト2018 全応募作品⑥
(キーワード 水と緑)



32 題名 緑に輝くねぎ畑
氏名 依田 忍
視対象 黒目川の遊歩道ぞいの「ねぎ畑」
建設中のJ Aあさか野
泉水方面のビル紅葉
東弁財方面の町
撮影時期 平成30年12月
コメント いつも通る遊歩道。ふと見ると川
とは反対側に太陽に照らされた一
面の緑。
こんな綺麗なねぎ畑があったので
お知らせしたくなりました。
後ろの白い建物は建設中のJ Aあ
さかの本店です。

33 題名 夕空の黒目川を渡る東上線
氏名 依田 忍
視対象 黒目川 夕空 東上線 釣り人
泉水方面のビル
撮影時期 平成30年12月
コメント 黒目川は自然豊かで親しみやすい
朝霞の宝物。
犬を散歩する人、釣りをする人、
小さな子供さんがお母さんに「き
れいー」と言いながら通り過ぎて
行きます。
私の大好きな場所です。おすすめ
です。

朝霞市景観コンテスト2018 全応募作品⑦

(キーワード 水と緑)



- 34 題名 雨上がりの浜崎黒目橋
氏名 依田 忍
視対象 浜崎黒目橋、青空、黒目川、学生
キャンパス方面
撮影時期 平成30年11月
コメント 雨上がりの朝、早目に家を出ると学生
さん達がにぎやかに渡る不思議な形の
黒目橋が澄んだ青空にとってもきれいでした。
この橋もキャンパス移転後は寂しくなっ
てまうかなあ。(学生さんが利用なくなるので)
黒目川の桜は人気だけど、ここに紅葉
があれば四季を通じて楽しめそう。
夜は橋中央上部の円形が街灯になり丸
く光るんですよ。



- 35 題名 大樹と祠(たいじゅとほくら)
氏名 関 俊彦
視対象 広沢の池横にある広沢観音の大き
な樹と祠
撮影時期 平成29年5月
コメント 大樹に生える新緑のみずみずしい
葉の色と、その奥にある祠の神秘。
子供たちも好きなこの景色紹介し
たいと思い選びました。



- 36 題名 黒目川の夏季
氏名 須藤 茂
視対象 黒目川と釣り人
撮影時期 平成30年8月
コメント 朝霞市には黒目川が流れており、この川は市民の憩いの場所として親しまれている川です。
近年、市役所の方々の緑化に対する理解により、自然環境が整備され相乗効果により水が
きれいになったと感じています。
そのため、清流を好むアユの稚魚が年々多く遡上し、夏季には成長してゆく様子が見られ
るようになりました。
そんな美しいこの黒目川を我が朝霞市民の自慢の1つとしてカメラに収めました。

朝霞市景観コンテスト2018 全応募作品⑧
(キーワード 住み心地)



- 10 題名 朝霞の朝どれ野菜 100円直売所
氏名 越智 朋奈
視対象 地元農家さん達が作った新鮮で安い野菜と、地元感溢れるお店の雰囲気。
撮影時期 平成30年5月
コメント 週3日ほど開かれているというこの直売所。撮影した数分後には地元の主婦層とみられるお客さん達で賑わっていました。朝採れたばかりの新鮮な野菜が100円ということと、育てた農家さんとお話しながら直接購入できるという光景は、なかなか見る事のできない朝霞ならではの景観だと思います。また、自産自消精神のある住み心地の良い場所である事を伝えられる光景だと思います。(私自身も住みたくなりました！)



- 11 題名 島の上公園から見た朝霞の街並み
氏名 坂巻 明日香
視対象 島の上公園の遊具、緑、そして朝霞の街並み
撮影時期 平成30年5月
コメント 朝霞の街並みを見渡すことが出来て気持ちのいい場所だと感じました。緑と住みやすさが共存した朝霞らしい景色だと思います。遊具の後ろ姿もかわいいです。



- 12 題名 浜崎黒目花広場と電車
氏名 佐藤 佑季
視対象 浜崎黒目花広場の花、東武東上線の電車 産業文化センターと駅周辺のビル
撮影時期 平成30年5月
コメント 市民によって手入れされている花々、電車、人々がにぎわう駅前のビル群が遠くに見える風景が朝霞の住みやすさを表していると考えたから。



- 13 題名 花を通して見る東武東上線
氏名 根本 汐織
視対象 黒目川花広場の花と後ろを走る東武東上線
撮影時期 平成30年5月
コメント 花を前にして後ろの東武東上線を撮ったもの。沢山の色鮮やかな花が綺麗だと思った。また、東武東上線が走っていることで花などの自然も交通もあるということが伝わるといった。

朝霞市景観コンテスト2018 応募作品⑨

(キーワード 住み心地)



- 14 題名 新盛橋からの眺め
氏名 横井 瑞穂
視対象 新河岸川、朝霞台駅周辺、J R武蔵野線
撮影時期 平成30年5月
コメント 写真左奥には朝霞台駅周辺のにぎわう街なみ（ビルやマンション）が、右奥にはJ R武蔵野線の電車が通っており、都会らしさを感じる。
一方で中央に写るのは朝霞市内を流れる「新河岸川」と草木であり、「都会に近く、自然の多い市」という朝霞市の良さがつまった場所であると感じた。



- 21 題名 東圓寺の山門
氏名 野本 好造
視対象 仁王様が門前を守る、立派な山門です
撮影時期 平成30年11月
コメント 自宅の近くで、落ちついた景観で、春の桜、秋のいちょうと見応えのある場所です。



- 28 題名 国道254線 栄南歩道橋から
氏名 山守 達也
視対象 栄南歩道橋の中央部から東向きの道路
撮影時期 平成30年12月
コメント 都心に至る国道254線により、朝霞の住みやすさを感じられます。



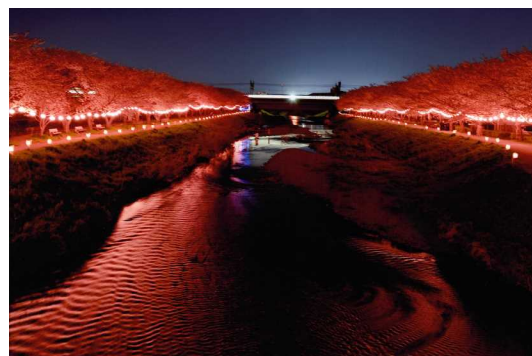
- 37 題名 真夏の出発
氏名 相馬 達也
視対象 日本建築学会賞受賞のアーバンフォレスト朝霞浜崎団地1号棟
撮影時期 平成30年8月
コメント アーバンフォレストに生まれかわりました朝霞浜崎団地。静かで治安も良く住み心地の良い所です。

朝霞市景観コンテスト2018 全応募作品⑩

(キーワード にぎわい)



- 15 題名 朝霞の森 プレーパーク
氏名 相澤 恵美
視対象 プレーパークで楽しむ親子の賑わいの姿
撮影時期 平成30年5月
コメント 朝霞の森で行っているプレーパークは、小さな子供たちもお父さんお母さんたちもみんなで楽しそうにしている姿が、朝霞らしいと感じました。
撮影したこの日は、みんなでピザを焼いて食べていました。



- 26 題名 黒目川の夜景
氏名 矢部 昭八
視対象 黒目川東林橋からの風景
撮影時期 平成30年5月
コメント 黒目川夜桜撮影



- 27 題名 中道跨線橋から見る朝霞台駅周辺
氏名 野本 好造
視対象 複々線の東武東上線と駅周辺のビル群
撮影時期 平成30年12月
コメント 散歩コースの跨線橋から覗くと、複々線の線路に、次々と電車が通り、また遠方には数々のビル群と、平成の朝霞を象徴するようです。



- 31 題名 黄金の木々。空へ....。
氏名 真田 洋子
視対象 青葉台公園北西入口付近のメタセコイヤ並木
撮影時期 平成30年12月
コメント 青空にまっすぐ伸びるメタセコイヤ並木。
まわりの紅葉ともよく似合い息を飲む美しさ。きっと隣接する競技場の人々の心を癒しているのでしょう。青葉台公園だけでなく中央公園のメタセコイヤ並木も実に美しい。朝霞のシンボルツリーにしたいくらい。

朝霞市景観コンテスト2018 全応募作品⑪

(キーワード にぎわい)



- | | | |
|----|------|---|
| 38 | 題名 | 虹の架け橋 |
| | 氏名 | 相馬 達也 |
| | 視対象 | 消防出初式における市庁舎への放水の様子 |
| | 撮影時期 | 平成31年1月 |
| | コメント | 毎年多くの市民でにぎわう消防出初式。そのクライマックスである一斉放水における鮮やかな虹をねらいました。 |